労働者は団結しチカラをあわせ、権利守ろう！
憲法をよりどころに、自由と平和求め行動を

愛媛中央メーデー・宣伝行動

雨の中、県内各地で集会を開催
働くものの団結とたたかう決意固め合う

5月1日、労働者の祭典「第95回メーデー」が県内6会場（四国中央、新居浜、西条周桑、今治、松山、内山）で実施され、雨の中320人が参加しました。

■松山市での「愛媛中央メーデー」には150人が参加。オープニングのうたごえに続き、今井実行委員長（愛媛労連議長）が今年の春闘賃上げ状況にふれつつ「『30年に及ぶ上がらない賃金』をあげるたたかいを労働組合がストライキも実施して実現している。すべての労働者の賃上げ・生活改善を。1日8時間働けば普通に暮らせる社会の実現を」など主催者あいさつ。来賓あいさつに続き、県本部の森賀委員長が「西予市立病院・施設への指定管理者制度導入阻止のたたかい」を発言。コープえひめ労組、県商連が決意を表明。じん肺争議団・JAL被解雇者労組・全厚生闘争団の訴えに、参加者が連帯と激励の拍手を送りました。デコレーションコンテストでは新婦人の『朝ドラ虎に翼』の法服を模した衣装などが最優秀賞に。伊予労連の久保議長（伊予市職労委員長）が最低賃金の全国一律制と時給1500円以上、消費税減税とインボイス制度撤廃、政治の転換などのメーデー宣言を提案し採択、団結ガンバロウで集会を終え、松山市駅前へ移動して大宣伝行動で市民にアピールしました。

■新居浜地区メーデーには各団体から総勢約90人が参加。実行委員長・来賓あいさつに続き、新居浜市職労から帆谷執行委員長が「人員不足の解消など職場環境の改善、明るく生活しやすい新居浜市をめざし今後も奮闘する」と決意表明。「物価高騰を上回る大幅な賃上げ・底上げで生活改善をはかり、ジェンダー平等の視点で均等待遇と格差是正をめざし、地域活性化による日本経済回復をめざしましょう。平和と憲法を守るたたかいに全力を尽くそう」とのメーデー宣言を採択し「団結ガンバロー」。雨のためデモ行進は中止し、抽選会を実施し新居浜地区メーデーは終了しました。

■内山地区統一メーデー（同実行委員会主催）が内子町町民会館で開かれ、内子町内の労働組合員ら27人が参加し集会を実施。内子町職の力石執行委員長が「24春闘で賃上げを勝ちとったとはいえ、実質賃金は23カ月連続マイナス。生活と権利を守るため、より一層の賃上げを勝ち取るために行動を続けていく必要がある」と大会長あいさつ。続いて、各参加団体から活動報告や訴え・呼びかけを実施。町内の農業・林業の現状と課題、保育士・学校教員の過酷な労働環境、聴覚障がい者への補聴器購入補助新設、岸田政権による大軍拡反対、内子町職での初任給改善などの報告や訴えがありました。その後、内山地区統一メーデー宣言を採択し、要求の実現に向けて「ガンバロー」を三唱した後、昼食交流会を実施し、今後連帯して活動していくよう交流を深めました。

宇摩メーデー

新居浜メーデー

西条周桑メーデー

今治メーデー

内山メーデー

◎目前の課題解決の方法は憲法に。
「平和・命とくらし、仕事・学ぶ」未来への展望を切りひらこう

■5月3日「愛媛憲法集会」が、松山市コミュニティセンターで行われ約900人が参加。2005年の第1回集会から19回目となり、党派や思想信条の枠を超え、日本国憲法を守り活かそうとする幅広い市民の運営・参加による「統一した憲法集会」として、地方都市としては多数の参加で継続されています。

■金平茂紀さん（ジャーナリスト）が「民を打ち棄て、戦争の準備をする国でいいのですか？」と題し記念講演。ウクライナ戦争と安倍元首相銃撃事件があった2022年は「歴史の分岐点」だったとして、ショック・ドクトリン（惨事便乗型資本主義）で、日本は「戦争できる国」へとまっしぐらに、火事場泥棒的な動きが進んでいると指摘。アメリカの大学では、ガザへのイスラエルによるジェノサイドの中止を求め、パレスチナに連帯する行動が広がっていると紹介。戦争や人権軽視に対して「いろんな抵抗や意思表示の仕方がある」として、詩を書く、歌を唄う、良心的兵役拒否、選挙への投票参加などを上げ、行動を起こすことの大切さを訴えました。

■集会宣言では「日本国憲法をよりどころにして、様々な闘いが繰り広げられ、展望を切り開いている。一人でも多くの市民の参加が、未来への展望を確かなものにする」とよびかけました。

地方自治体の自主性・自立性を侵害する地方自治法の改正案は廃案に

５月７日から地方自治法の改正案の審議が衆議院で始まっています。

日本国憲法は、地方自治を制度として保障しており、地方自治は、中央集権の弊害を抑制して人権侵害を防ぐための重要なシステムです。

ところが、地方自治法改正案は、国による地方自治体への「指示権」を認め、自治体の方針に反して自治事務に容易に介入する権限を国に与えようとしています。これは、国と地方の「対等・協力」の関係を崩し、自治体の自主性・自立性を奪い、団体自治を侵害するものです。

また「国民の安全に重大な影響を及ぼす事態が発生し、又は発生するおそれ」がある場合の定義が曖昧で、閣議決定で指示権を行使できるともしており、国会軽視や恣意的な乱用が懸念されます。

改正案は、自民党が主張する「緊急事態条項」の一部をそのまま実現する内容で、地方自治だけではなく、国民主権や立法権までもが侵害されることになりかねません。

自治労連は、地方自治法改正案の問題点について慎重に審議を尽くすこと、地方自治法改正案の廃案を求め、国会議員へ要請ＦＡＸなどとりくんでいます。

自治労連愛媛

第 568 号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
j-ehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 森賀 俊二
編集人 和氣 伸二
（組合員の情報料は組合費のなかに含まれています）

日　程

【５月】
23　県本部統一要求提出（～6/3）
26　これからの西予市の医療を考える学習講演会（西予）
【６月】
1　DOKIWAKUジャンボリーinむろとwith四国
　全労連非正規で働く仲間の全国交流集会（佐賀～２）
2　平和行進愛媛コーススタート（高知県境～16）
6　ココロユニオン定期総会
7　本部全国公企青年のつどい（大阪～８）
8　本部現業評全国学習交流集会・労働学校（大阪～９）
15　県本部拡大執行委員会
　東予総支部代表者会議
　中予総支部代表者会議
21　宇和島病院労組定期大会
22　県本部野球大会（内子）
　自治労連青年部学習交流集会in岩手（～23）
28　西予市職労定期大会
【７月】
13　県本部定期大会（松山）

【新居浜】昼休み『婦人部新採歓迎会』『青年部新採歓迎会』で交流

■新居浜市職労は4月18日昼休み、婦人部新採歓迎昼食交流会を開催しました。新規採用女性職員さんも6人が参加し、先輩職員もフレッシュな気持ちに。会場は総勢65人の女性職員の笑顔であふれました。お弁当を食べながらの交流会で、先輩職員からの歓迎の言葉、新採職員の趣味や特技も聞けて、とても楽しい会になりました。歓迎のお花を贈呈！笑顔が見れていい日になりました。

■4月26日夕方、青年部新採歓迎会を開催し61人が参加。新採職員が事前アンケートをもとに自己紹介。次にPVなどを用いて紹介し、加入を呼びかけました。歓迎会ではビンゴゲームなどで盛り上がりました。

【内子】親睦旅行で高知県へ。四万十の大自然、食などを満喫し交流

内子町職は4月27日「内子町職員組合親睦旅行」を開催し9人が参加。今回の親睦旅行は高知県を満喫する「アクティビティ」中心の行程で実施。『道の駅四万十とおわ』でのジップラインで大自然を満喫。次に、黒潮町でカツオの藁焼き体験で料理したカツオのたたきに舌鼓。その後、四万十川観光遊覧船に乗り、四万十川のすごさを実感しました。内子町に帰った後に夕食交流会を行い、より一層組合員同士の交流を深めました。

【宇和島】「組合説明会&新採職員歓迎会」新採職員と先輩でトークに花咲く

宇和島市職は4月26日「組合説明会&新採職員歓迎会」を開催し、新採職員、組合員・役員・書記など24人が参加。まず河野委員長より組合について説明。自治労連共済のお得なキャンペーンについても説明。続いて自己紹介へ。「食べることが好きなので今日の韓国料理を楽しみにしていました」と新採さんの一言で和やかな雰囲気に。保健師の先輩組合員さんと新採職員さんのテーブルでは年齢が近いこともあり、高校時代の話や地元トークに花が咲いていました。他の席では職場での悩み等を先輩に相談したり、趣味の話で最後まで大変盛り上がっていました。引き続き加入をめざして声かけをしていきます。

【西予医療介護】交渉結果検討し、支部総会・学習講演会・議員懇談など相談

西予市職労医療介護支部は5月13日の第4回団体交渉終了後「第27回医療介護支部執行委員会」を開催し10人が参加。今回の団体交渉でも「現場職員が希望を持てる回答」はありませんでしたが、当局より「説明資料を作成し提示する」回答など僅かながら前進があったと報告。しかし、6月議会には指定管理者を決定する議案が上程予定で、可決されれば指定管理者制度導入が決まるという差し迫った日程に対し「不安と当局への不信感は募る一方」との意見や「市当局は真摯な態度で組合との交渉に臨むべき」と怒りの感想もありました。今後の行動として、支部総会・学習会、学習講演会（守る会主催）への参加、6月議会までに「議員懇談・個別訪問」などを相談しました。

【医療介護評】夏季要求で解決すべき課題協議　各病院・施設の状況を交流

県本部医療介護評議会は4月20日、第3回幹事会を開催し5単組6職場から7人が参加。経過では、県本部と県医労連共同の「医療職場キャラバン」の結果、「四国ブロック総務省要請」の交渉結果、「西予市立病院などの指定管理者制度問題」の報告がありました。

「四国ブロック総務省要請」では、総務省「公立病院医療提供体制確保支援事業」の問題点を追及。協議事項では「働くみんなの要求アンケート」の医療労働者に絞った結果を分析し、特に「人員不足の解消」「サービス残業の撤廃」が課題であることを確認。23年度作成の「公立病院経営強化プラン」についても今後、分析を進めていくことを確認しました。

【保育部会】配置基準見直しを人員増につなげよう。ICT化状況交流

県本部保育部会は4月21日、第2回幹事会を開催し、6単組8人が参加。経過では「県子育て支援課要請懇談」の振り返り2月開催「自治体で働く保育労働者の全国集会」での愛媛提出レポートに触れ、「各議会へ配置基準・処遇改善の意見書提出要請が全国の運動と連動し国を動かした」ことを再認識しました。「働くみんなの要求アンケート」の保育職場に絞った結果を分析し、特に「人員不足の解消」「サービス残業の撤廃」が課題と確認。76年ぶりの保育士配置基準見直しに関連して「24年度保育職場実態調査（児童・職員数）」を各自治体でとりくむなどを確認しました。

おたより ありがとう

■今年で市役所職員7年目、異動もあり今回で3課所目となりました。これまでたくさんの壁に直面し、たくさんの方に助けてもらい何とか乗り切った気がしますが、慕ってくれる後輩も増え、徐々に助ける側に回りつつあると感じ始めました。頼ってくれる後輩や市民の方のためにも、今後も日々勉強・精進を続けなければと褌を締め直して新しい所属課で頑張りたいと思います。そして新規採用職員の皆さん、改めておめでとうございます！業務は大変だと思いますが、遠慮なく先輩たちを頼ってくださいね！

（新居浜・大坪）

■職場のツツジの花が満開に咲いています。今の季節が1番花が咲く頃ですね。

（新居浜・鈴木）

■子どもの寝かしつけと共に寝落ちする日々です。

（新居浜・三宅）

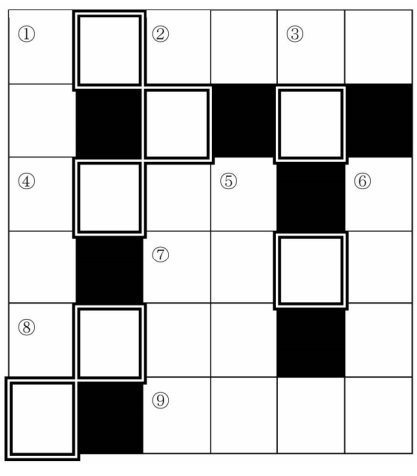
■5月のGWが終わり、6月祝日が無い話を母にすると「仕事しなくなったら休みより仕事に行って生き生きできるありがたさがわかるんよ」との返事。その言葉を胸に今日も頑張りたいです！

（新居浜・西原）

■夏物野菜の苗を植える季節がきました。毎年ミニトマトを植えています。誰でも作れる優しい野菜ですが、管理を怠ると茎がジャングルの様になってしまいます。

（今治・越智）

マス目を埋め、二重枠の7文字で「色や光」ですべての色を再現できる…にして下さい。



【ヨコのカギ】

①四国カルストの県境・ほぼ中部にある峠
④自宅でする飲み会
⑦物質と精神。○○○○両面から支援する
⑧体調など都合で、体育などを見て学ぶこと
⑨「時節を過ぎて鳴く虫の音」をこう呼ぶ

【タテのカギ】

①実際に見たり体験したこと
②愛媛県中央部に位置する一級河川
③苦しさやつらさを紛らせること。○○を晴らす
⑤混ぜ合わせること。ホットケーキ○○○○
⑥「コンクリートパネル」の略語

出題者　堀川孝行

■566号のパズルの答えは「トウリュウモン」（登竜門）でした。正解は10通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

（敬称略）

大坪　徹也（新居浜）
貝崎美都志（松山）
越智　紀幸（今治）
青木　将吾（宇和島）
筒井芙美香（新居浜）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係　〒790-0003　松山市三番町8丁目10-2（FAX、メールも可　1面題字下に記載）

【締切り】6月27日【発表】570号（7月号）